

二九〇三番

いとうすのきて 薄まよき眉ね根を いたづらに 搔かかしめ  
つつも 逢あはぬ人ひとかも

二九〇四番

恋こひ恋こひて 後のちも逢あはむと 慰なぐさもる 心こころしなく  
は 生いきてあらめやも

二九〇五番

いくばくも 生いけらじ命いのちを 恋こひつつそ 我あれは息いき  
づく 人ひとに知しらえず

二九〇六番

他ひとくに国に よばひに行ゆきて 大た刀ちが緒をも いまだ解と  
かねば さ夜よそ明あけにける